

## 牛久市地域再犯防止推進モデル事業概要

事業名称：①発達上の課題を有する非行のある少年・少女に対する地域における立ち直り支援事業（少年院における学習支援）  
再委託先：(株)キズキ

### ■ 取組内容

発達上の課題を有する非行のある児童・生徒、保護観察を受けている少年・少女並びに性非行及び性に関する問題行動のあった少年・少女に対する地域における立ち直り支援事業を展開。

市内に所在する少年院の在院者について、その特性やニーズを把握し、学習支援の効率的な実施方法や支援体制を整える。

支援の対象者には、専門性の高い学習支援や指導、特性に合った個々の学習支援を行うことにより、基礎学力等の向上とともに学習のつまずきの解消を図って自己肯定感を高めていくなど、地域住民の学習ボランティア指導員との触れ合いを通し、学習面での自信を取り戻し、再非行防止につながるような社会適応力の伸長を図る。

また、市において自主学習を支援する無料塾の指導員（以下「学習指導員」という。）は、少年院での学習支援を学習支援の専門家とともに行うことにより、対象者の状況や特性に関する知見を深めスキルの向上が期待でき、無料塾において応用範囲を広げたより適切な学習指導の手法を会得する。

学習指導員が効果的な学習支援の方法を習得することにより、発達上の課題を抱える少年・少女が犯罪に巻き込まれないよう問題行動や犯罪への未然防止及び再犯防止へと繋いでいく。

### ■ 得られた成果等

少年院の支援対象の在院者は、専門性の高い学習支援指導者や学習指導員による学習指導を受けることにより学習に対する意欲や自己肯定感が高まり、結果、高等学校卒業認定試験の合格率が上がった。

また、基礎学力が向上し、院内の教科テストの獲得点数が向上した。

〈具体的な成果内容〉

- ・学習支援を受けた少年院の在院者のうち、高等学校卒業程度認定試験に合格した（科目合格を含む）人数  
令和元年度：対象者9人のうち4人、令和2年度：対象者延べ17人のうち15人
- ・学習支援を受けた矯正施設の在院生の院内教科テスト（漢字・算数）の点数が向上（指導前、後の平均点の比較）  
令和元年度：27点（向上が見られた） 令和2年度：12点（前年比は下がっているが、個人別では2名が下降、12名が上昇）
- ・学習支援に協力した学習指導員の人数（地域の社会資源）  
令和元年度：1人、令和2年度：2人
- ・学習支援の実施回数  
令和元年度：12回、令和2年度：24回

事業名称：②発達上の課題を有する児童・生徒及び非行等のある少年・少女に対する地域における立ち直り学習支援事業（市において自主学習を支援する無料塾における学習支援）  
再委託先：（株）キズキ

### ■ 取組内容

発達上の課題を有する児童・生徒及び非行のある児童・生徒、保護観察を受けている少年・少女並びに性非行及び性に関する問題行動のあった少年・少女に対する地域における立ち直り学習支援事業を展開。

牛久市立小・中・義務教育学校の自主学習を支援する無料塾のなかで発達上の課題等を有する児童・生徒が入塾の場合は、その特性やニーズを把握し、学習支援の効率的な実施方法や支援体制を整える。

前述の対象児童・生徒について専門性の高い学習指導や支援、特性に合った個々の学習支援を行うことにより、学習のつまずきの解消を図るとともに問題行動に至らないよう社会適応力の伸長を図る。

また、学習指導員は、学習支援の専門家や少年院の職員から学習のつまずきや特性に関する研修等を受講し、指導の知見を高めるほか、特性や実態を知りより適切な指導の手法を会得する。

学習指導員は、効果的な学習支援の方法を習得することにより多種多様な少年・少女に対しての対応力を高め、きめ細かな支援に繋いでいく。

### ■ 得られた成果等

学習指導員は、発達上の課題を有する少年・少女に対する学習支援に協力し、また、専門性の高い学習支援指導者から指導、助言や研修を受講することによって、多様な特性を持った児童・生徒への対応について学習指導のスキルを高めることができた。

《具体的な成果内容》

- ・少年院での学習支援に協力し、市において自主学習を支援する無料塾の指導員の人数（地域における社会資源）  
令和元年度：1人、令和2年度：2人
- ・発達上の課題を有する児童・生徒の特性に応じた支援の在り方について本事業の再委託先である学習支援の専門家から指導を受けた自主学習を支援する無料塾の学習指導員の人数  
令和元年度：延べ29人、令和2年度：延べ44人